



豊岡市歴史文化基本構想

—「豊岡の宝もの」を守り、活かすために—



平成29年(2017)3月
豊岡市教育委員会

■ 目 次 ■

第1章 歴史文化基本構想の策定にあたって

第1節 背景と目的	1
(1) 歴史文化基本構想とは	
(2) 策定の背景と目的	
第2節 位置づけ	2

第2章 豊岡市の概要

第1節 社会	3
(1) 位置	
(2) 市域の変遷	
(3) 人口・世帯数	
(4) 産業	
(5) 交通	
第2節 自然	6
(1) 気候	
(2) 地形	
(3) 地質	
(4) 水系	
(5) 生態系	
第3節 歴史・文化（通史）	11
第4節 組織・施設・施策	18
(1) 組織・施設	
(2) 関連計画	

第3章 「豊岡の宝もの」

第1節 豊岡市の歴史文化の特色	20
第2節 「豊岡の宝もの」とは	20
(1) 「豊岡の宝もの」の定義	
(2) 「豊岡の宝もの」を構成する3つの資源	
第3節 「豊岡の宝もの」を紡ぐ物語	22
(1) 物語の位置づけと視点	
(2) 「豊岡の宝もの」を紡ぐ物語	
物語1 アメノヒボコの伝承	物語2 日本海の恵みと人々
物語3 城崎温泉	物語4 円山川と暮らし
物語5 城と町並み	物語6 神鍋高原をめぐる文化
物語7 京街道を行き交う文物	
第4節 「豊岡の宝もの」に関する基礎調査の結果	38
(1) アンケート調査	
(2) アンケート結果にみる課題	
第5節 「豊岡の宝もの」が抱える課題	41

第4章 「豊岡の宝もの」を守り、活かすために

第1節	基本理念・基本方針	42
第2節	構想推進のための体制	43
	(1) “楽しみ” づくりに「地域コミュニティ組織」を活かす	
	(2) “楽しみ” をタテとヨコに広げる	
	(3) “楽しみ” を通じて、さまざまな担い手が連携・協力する	
第3節	具体的方針（市が実施する施策の方針）	45
第4節	歴史文化基本構想の実現に向けた重点施策	47

資料編

1	豊岡市の歴史・文化の概要	50
	(1) 史跡・考古 (2) 絵画・彫刻 (3) 古文書・歴史資料	
	(4) 民俗 (5) 名勝・天然記念物 (6) 建造物・町並み	
2	豊岡市の指定等文化財	62
	(1) 概要 (2) 指定等文化財一覧	
3	豊岡市歴史文化基本構想策定委員会	70
4	用語解説	71
5	主要参考文献	71

1 平成17年（2005）4月1日の合併以後の豊岡市およびその範囲を指す場合は「豊岡市」と、それ以前の旧市町およびその範囲を指す場合は、「豊岡地域」「竹野地域」「城崎地域」「日高地域」「出石地域」「但東地域」と称する。

2 本文中、「*」を付した語句については、その定義や意味を71ページで解説した。また、本書で使用する主な用語は、次のように定義した。

文化財…文化財保護法などの法律・条例などに基づいて国・県・市によって指定・選定・登録され、保護措置が図られているもの。

歴史文化…文化財とそれに関わる周辺環境（自然・景観・伝承など）が一体となったもの。

歴史文化遺産…文化財としての指定・未指定に関わらず、地域の人々の暮らしのなかで大切に守り、受け継がれてきた歴史的・文化的・自然的遺産の総称。

「豊岡の宝もの」…歴史文化遺産のうち、本市の歴史文化の特色を物語る上で欠くことのできない重要なものや、市民（地域）によって守り伝えられ、まちづくりのための資源として積極的に活用していくべきもの。

“「豊岡の宝もの」を紡ぐ物語”…「豊岡の宝もの」を、歴史的・地理的な関連性をもとに、一定のまとまりとして捉えたもの。